

科目分類	共通科目	開講時期	1・2年	後期		
研究キーワード	フィジカルアセスメント・高齢者・慢性疾患患者					
科目名	フィジカルアセスメント					
英文	Physical Assessment					
選択／必修	選択	単位数（時間数）	2単位	30時間	授業形態	演習
担当教員	高原 美樹子 ・ 河合 正成					
メールアドレス	m-takahara@tsuruga-nu.ac.jp（高原）	オフィスアワー	授業終了後		m-kawaai@tsuruga-nu.ac.jp（河合）	

授業目的	高度なフィジカルアセスメント能力を身につける。
授業概要	フィジカルアセスメントの基本から応用まで幅広く展開する。 まず、基本的なフィジカルイグザムを学習したのち、応用力を身につけるため、様々な対象（特に老年期・慢性疾患を持っている人）をモデルにした演習を行う。
授業内容	<p>第1回 フィジカルアセスメントとは、健康歴の聴取、全身の観察（高原）</p> <p>第2回 バイタルサインのアセスメント（高原）</p> <p>第3回 呼吸器系のフィジカルイグザムとアセスメント（高原）</p> <p>第4回 循環系のフィジカルイグザムとアセスメント（高原）</p> <p>第5回 呼吸器系・循環系のフィジカルイグザムとアセスメント（高原）</p> <p>第6回 腹部・消化器系のフィジカルイグザムとアセスメント（高原）</p> <p>第7回 脳・神経系のフィジカルイグザムとアセスメント（河合）</p> <p>第8回 脳・神経系のフィジカルイグザムとアセスメント（河合）</p> <p>第9回 筋・骨格系の フィジカルイグザムとアセスメント（河合）</p> <p>第10回 筋・骨格系の フィジカルイグザムとアセスメント（河合）</p> <p>第11回 高齢者のフィジカルアセスメント（医療・福祉施設などで演習） （高原・河合）</p> <p>第12回 高齢者のフィジカルアセスメント（医療・福祉施設などで演習） （高原・河合）</p> <p>第13回 慢性疾患を持つ人のフィジカルアセスメント（医療・福祉施設などで演習） （高原・河合）</p> <p>第14回 慢性疾患を持つ人のフィジカルアセスメント（医療・福祉施設などで演習） （高原・河合）</p> <p>第15回 まとめ（高原・河合）</p>

教科書 参考書等	参考書：横山美樹：初めてのフィジカルアセスメント、メヂカルフレンド社 フィジカルアセスメントがみえる、MEDIC MEDIA
成績評価 基準・方法	筆記試験 50%、実技 50%により評価する
履修要件	なし
関連科目	なし
留意事項 その他	なし